

[通常機体] ユー R 「ガンダムユニコーン」

ユニコーンガンダム

機体名	ユニコーンガンダム	画像
型式番号	RX-0	
英語名	UNICORN GUNDAM	
機体種別	フルサイコフレーム実験型試作 MS	
所属		
パイロット		
装甲材質	ガンダリウム合金	
装備	ビームライフル専用シールドビーム・マグナム ハイパー・バズーカビーム・ガトリングガン	
作品名	機動戦士ガンダムユニコーン	
参考書籍	ガンダムエース 2007.7 ガンダムコレクション DX7	

内容

■ ガンダムエース

連邦宇宙軍再編計画の一つ『UC 計画』の産物である純白の MS。

全身の駆動式内骨格(ムーバブル・フレーム)をサイコフレームで形成した実験機であり、機体追従性は桁外れに高い。

また特殊な OS「ラプラス・プログラム」と「NT-D」と呼ばれるシステムが組み込まれている。

「NT-D」が発動すると、内部フレームが拡張され、全身の体形が変貌。

これに合わせて装甲は継ぎ目から分離し、スライド開放される。

装甲の隙間から露出した内部フレームが赤い燐光を発することが確認されているが、これはサイコフレームの発光現象と思われる。

「NT-D」発動時には機体性能、特に機動性能が飛躍的に高まる。

■ ガンコレ DX7

地球連邦軍の「UC 計画」と呼ばれる極秘プロジェクトの下、AE(アナハイム・エレクトロニクス)社で開発された試作 MS。

全身のムーバブル・フレームにサイコ・フレームを採用しており、機体追従性は極めて高い。

特殊な OS「La+(ラプラス)」プログラムと「NT-D」と呼ばれるシステムが組み込まれている。

主な武装は、1 発で通常のビーム・ライフル 4 発分相当の威力を発揮する「ビーム・マグナム」やハイパー・バズーカなど比較的オーソドックスな武装を有する。

宇宙世紀 0096 年、工業用コロニー<インダストリアル 7>に住むバナージ・リンクスはザビ家の末裔ミネバ・ラオ・ザビとの出会いからネオ・ジオン軍残党と地球連邦軍の間に起きた「ラプラスの箱」を巡る戦乱に巻き込まれ、ユニコーンガンダムのパイロットとなった。

備考

スペック

項目	内容
全高	19.7m (21.7m)
頭頂高	
全長	
本体重量	23.7m
全備重量	
ユニコーンモード時	
ジェネレーター出力	3480kw
スラスター推力	142600kg
センサ有効半径	22000m

●秋風 - (2010 年 11 月 01 日 21 時 21 分 43 秒)

全備重量とデストロイモードのスペック。ソースはOVA 版ガンダム UC2 巻の劇場パンフレットです。

全備重量 42.7 トン

デストロイモード

ジェネレーター出力、スラスター総推力、センサー有効半径全て計測不能